

窓ガラス飛散防止フィルムを 設置しましょう!

窓ガラス飛散防止フィルムを設置することで、大地震が起こった時や台風などの風水害時に、窓ガラスの飛散によるケガを防止することができます。



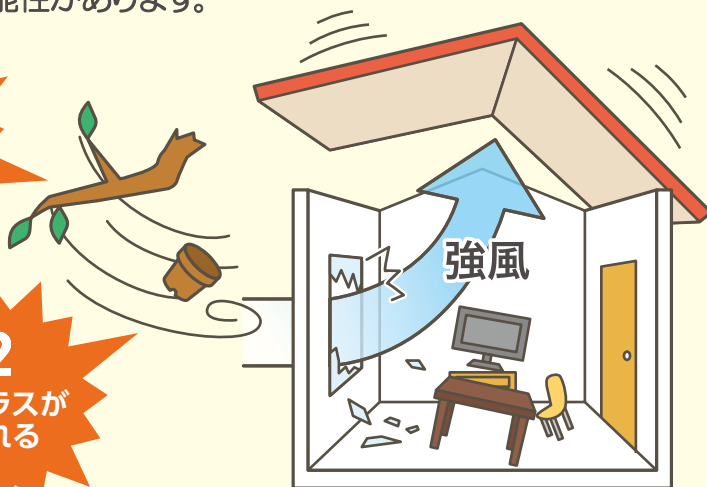
区マスコットキャラクター
かめ太郎

窓ガラスが割れてしまうと…

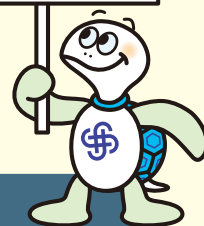
- ① 地震や台風などの災害時に衝撃や強風で割れたガラスは、鋭い破片となって飛び散ります。破片が直接あたる危険だけでなく、避難の際に飛散したガラスを踏んでケガをする可能性があります。



- ② 施設の中に強風が入り込み、内側からの圧力で屋根が押し上げられて、飛散してしまう可能性があります。

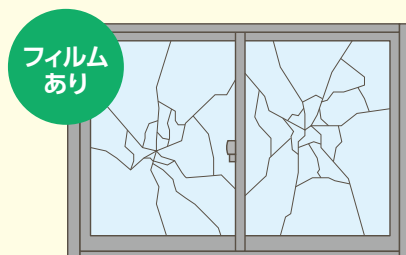
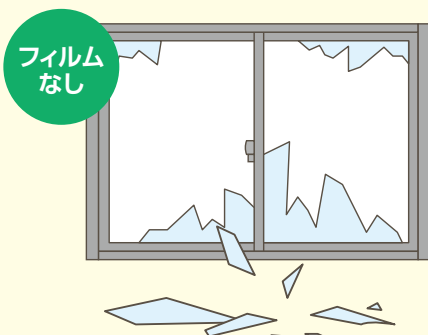


被害を
最小限にするため、
対策を
オススメします!



窓ガラス飛散防止フィルムの効果

窓ガラス飛散防止フィルムは、ガラスが割れないようにすることはできませんが、台風や地震などで窓ガラスが割れてしまっても、ガラス片が飛び散るのを防ぐことができます。また、ガラスが割れるほどの衝撃でも、フィルムは簡単に破れず、窓ガラスが枠から落下することを防いでくれます。



災害時における、地域住民の重要な活動拠点となる施設の安全対策として、窓ガラス飛散防止フィルムの設置補助を実施しています。



申請期限 令和7年 **1/31** (金)まで

事業の対象

自治会町内会館等の、現に防災活動に使用している施設

定

- ※個人世帯や企業は本事業の対象外となりますのでご注意ください。
- ※定員が超過した場合は、お断りさせていただく場合がございます。
- ※自ら購入したものは、対象外となります。

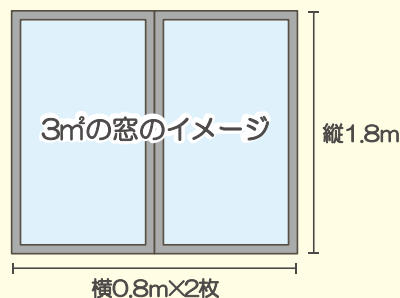
先着10団体

補助内容

フィルムの設置費用(フィルム代込)を補助します。

- フィルム1㎡あたりの基本料金は7,000円
(1㎡あたり9,000円の厚いフィルムも)
お選びいただけます

- 補助率は設置費用の2/3(補助上限60,000円)



例えば

設置面積が6㎡の場合

設置費用(6㎡): 42,000円
(基本料金 7,000円×6㎡)



- 補助金額: 28,000円
- 自己負担額: 14,000円

例えば

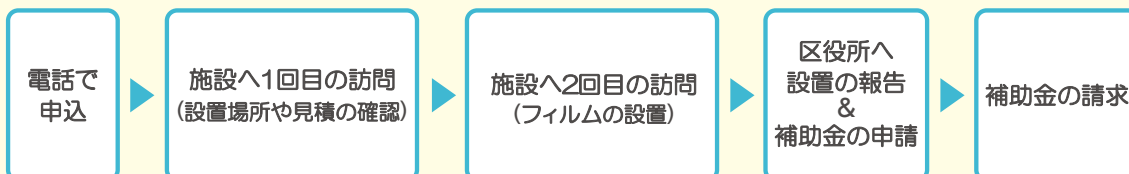
設置面積が15㎡の場合

設置費用(15㎡): 105,000円
(基本料金 7,000円×15㎡)



- 補助金額: 60,000円
- 自己負担額: 45,000円

事業の流れ



※フィルムの設置等は、日本ガラスフィルム工事業協会神奈川支部に依頼します。

※一旦全額負担していただき、後日区役所から補助金をお振込みいたします。

申込方法

神奈川県総務課防災担当へお電話又は電子申請システムでお申し込みください。

045-411-7004

電子申請システム二次元コード



★月曜日から金曜日、午前8時45分から午後5時15分まで(祝日・休日除く)